



会長退任のご挨拶

実方 千里

同窓会会員の皆様、ご無事でお過ごしのことと存じます。

昨年の感染症拡大により、多くの方の人生が変わりました。私も自身の立て直しに一定の間が必要でした。そして、新たなスタートを切るべく、個人向けカウンセリングを開始しました。リモートでの面談により、国内外で働く女性との出会いがありました。

イスラエルで語学講師をしながら将来の道に迷っている二十代の女性や、ハワイ島にて地元との関係に悩む経営者の五十代女性など。国内において、起業開始と同時に家庭内感染し、自宅待機中のデザイン会社経営の三十代女性ともお話をしまし

第38号

共立女子第二高等学校同窓会
八王子市元八王子町1-710
Tel 042(661)9952

た。多くの悩みを伺いながら自身は物事の捉え方の多面性を学び、幸せになる新たな道を教えていただいたように感じています。

いずれこの時代は、終焉を迎えます。その時は、母校に集い皆さまと手を取り合い、語りたいですね。

四年間ありがとうございました。今後は新会長のもと、素晴らしい会に発展することと存じます。

益々の御校のご繁栄とともに会員の皆さまのご健康とお幸せを心よりお祈りいたします。



新会長のごあいさつ

小室(多賀)洋子

同窓会会員の皆様、昨年来の未曾有の新型コロナウイルス感染症禍の中ですが、いかがお過ごしでしょうか。

昨年三月、母校を定年退職し、十月に会長職を実方さんより引き継がせていただくことになりました。本来でしたら、会長職は春ごろから公募の上、総会にて承認を得るべきですが、緊急事態宣言の発出、諸活動の制限という実情を踏まえ、校長先生とご相談の上、お引き受けすることになりました。一回生として責任感をもって務めて参りますので、どうぞよろしくお願ひ致します。

さて、今秋への延期のお知らせを致しました、母校創立五十年記念「同窓会総会・懇親会」ですが、現在の状況では、残念ながら二〇二二年への延期を決定せざるを得ません。母校では、オンライン授業や授業時間の短縮が続き、二年続けて卒

業式は在校生の参列もなく、予餞会や謝恩会は行われませんでした。更に昨年は中高の修学旅行も中止になったと聞いています。後輩たちへのエールもこめて来年こそ盛大に会を催したいという役員一同の思いであります。ご案内が届きましたら是非ともご参加くださいますようお願い致します。

未だ新型コロナウイルス感染症は完全なる収束に至っておりませんが、どうぞ皆様ご自愛くださいませ。



五十年、そしてその先へ 校長 晴山誠也

この一年、コロナ禍において大変なご苦労をされてきたことと思います。本校においても臨時休業・オンライン学習等を経て、未だ制約あるものの、少しずつ本来の学校生活を取り戻しつつあるところです。

昨年度が本校創立五十周年という節目の年にあたり、十月三十一日にささやかながら記念式典を八王子講堂にて行うことができました。御手洗理事長・宇田事務局長（本校五回生）列席のもと、生徒・教職員とともに歴代校歌をマスクの奥で口ずさみながら、半世紀を懐古するよい機会となりました。これまでの歩みは卒業生の皆様の並々ならぬご支援・ご協力によるものと思えます。改めて心より感謝申し上げます。

創立五十周年記念誌も完成しました。共立坂を徒歩で下校する写真や坂内先生が胴上げされている写真、そして中道先生を

はじめ懐かしの先生方の対談等、見どころ満載です。いつか総会等でご覧いただけるかと思えます。どうかお楽しみに。

見通しのきかない状況に大人は右往左往の日々ですが、それとは対称的に生徒たちは日々実に逞しく学校生活を送っています。昨秋に完成したICT環境を駆使して委員会や立ち合い演説会を行ったり、二月には秋に中止になった第五十回白亜祭をオンラインで復活させたりしました。そのスキルとプレゼン力の成長は見事です。一足早く本校の未来の姿を垣間見たような気がします。

一年先延ばしとはなりましたが、二〇二二年度より「英語コース」をはじめ新しいコース編成のもと、これからの共立第二に向けて新規スタートします。スクールリユックを背負い、タブレットPC片手に緑豊かな月夜峰に登校するこれからの生徒たちに、今後とも卒業生の皆様の尚一層のご支援・ご協力を賜りますよう、よろしくお願い致します。

ステンドグラス 除幕式

共立女子第二高等学校が創立五十周年を迎えたことを記念して、手作りのステンドグラスを同窓会より寄贈させていただきました。デザインは本校の美術科の石井先生が行い、十五回生の田中（旧姓は西脇）礼子さんにより、大阪の専門工房にて制作されました。

このステンドグラスは共立第二の玄関正面上部に取り付けられたのですが、安定するのをし



ばらく待つてから、十月五日に除幕式を行いました。昼休みに玄関前に卒業生のみなさんをはじめ関心のある生徒たちも集まり、ささやかではありましたが、温かい雰囲気です式典を行うことができました。

学校に入りするたびに目に映る光のきらめきに、心癒される瞬間が皆さんにたくさん訪れることを期待しています。



創立五十周年 記念式典

共立女子第二高等学校の創立五十周年記念式典が、二〇二〇年十月三十一日に挙行されました。コロナ禍により当初の予定からは規模を縮小せざるを得ませんでした。滞りなく実施することができました。大講堂の式典には、密を避けるため高校生のみが参加し、中学生は教室でライブ動画を鑑賞しました。また、このライブ動画は保護者にもインターネットで配信



をしました。

式典は二部に分かれ、第一部では学校長の式辞の後、学園長および来賓の方々の祝辞、記念品は二十三回生平塚（旧姓は岡崎）志津子、二十七回生ロシント（旧姓は岡崎）由貴子姉妹の制作したお皿が紹介され、生徒を代表して生徒会長の言葉で最後を締めました。

第二部では、まずコーラス部（OG含む）による、歴代校歌の記念演奏が行われ、スクリーンに映し出される懐かしい情景のスライドとともに、



には、美しい歌声に癒されました。そして最後に、本校の第十回卒業生、直木賞作家の中島京子さんによる記念講演が開催されました。「咲き誇る未来に向けて」を演題として、自らの学校での思い出話も織り込みつつ、高校時代しておくべきオススメごとなどをお話していただきました。偉大な先輩の言葉には説得力があり、生徒たちも真剣に話を聞いていました。厳粛な中にも温かな雰囲気のある式典になりました。

二〇二〇年十月十八日をもって、共立女子第二高等学校として、



**第五十回
ハイフリッド
白亜祭
を開催!**

二〇二一年二月十五日に、「Sparkling」をテーマに、第十回白亜祭が行われました。ただし、緊急事態宣言下の社会状況に鑑み、従来の形式ではなくオンライン十会場型のハイブリッド形式での開催となりました。当初二〇二〇年九月に予定されていた「白亜祭」が中止となってしまう、生徒たちの落胆も大きかったのですが、そこから制限された環境の中で着々と準備を進め、実施することがで



きました。一般公開には難しい問題もあるので、今回は学校内だけでの文化祭となりました。ハイブリッド白亜祭のベースとなるのは、各学年・クラス・クラブ、そして有志団体ごとの企画編集による動画であり、白亜祭特設サイト（学生のみ視聴可）にアップされたその動画をそれぞれのデバイスを使って皆で視聴しました。それとは別に、教室ではサイトにアップされていない動画が放映され、また今回の文化祭のためにあちこちに装飾を施して設置されたフ

オトスポットで記念写真を撮影したりして、文化祭の一日を過ごしました。



最後はいろいろな企画を盛り込んだファイナルムービーを各オームを使ったアンケート投票



により、各賞を決定しました。白亜祭大賞は、高校二年五組・六組合同「逃走中」「VSK 2」となりました。放課後や休日の活動も大幅に制限された状況で、生徒会役員・白亜祭実行委員会を中心によく頑張っていました。

この日は、昼過ぎまで降り続いてきた強い雨も午後にはあがり、東の空には綺麗な虹が出ていました。一つの大きな困難な状況を乗り越った生徒たちを、高尾の自然が祝福しているように思いました。



幹事紹介

《第四十八回生》

副会長 渡辺郁花 (五組)
 会計 山田萌織 (一組)
 幹事 鶴田桃子 (一組)
 竹市佳加 (二組)
 藤田 遥 (二組)
 上野由真 (三組)
 高木結衣 (三組)
 高橋花奈 (三組)
 井上綾乃 (四組)
 銅崎奈穂子 (四組)
 中村晃子 (五組)
 土井江玲菜 (六組)
 東本 響 (六組)



《第四十九回生》

副会長 伊藤愛深 (一組)
 会計 村上友里菜 (四組)
 幹事 嶋崎愛奈 (二組)
 依田 萌 (二組)
 森貞彩加 (二組)
 土方ありす (二組)
 白岩愛望 (三組)
 長谷川夕佳 (三組)
 大木彩愛 (四組)
 松村麻衣子 (五組)
 星 知里 (五組)

レイエスベトロン新菜 (五組)

《同窓会顧問教諭》

高島千鶴子
 湊 理香
 田中元女
 宮崎麻由

主な行事予定

- 4月5日 (日) 入学式
- 6月5日 (土) 体育大会
- 6月8日 (火) ~ 6月10日 (木)
中学3年ブリティッシュヒルズ研修
- 7月22日 (木) ~ 8月31日 (火)
夏期休暇
- 9月18日 (土) 19日 (日) 白亜祭
- 9月30日 (木) ~ 10月2日 (木)
中学2年ブリティッシュヒルズ研修
- 10月5日 (火) ~ 10月8日 (金)
中学3年京都奈良修学旅行
- 10月5日 (火) ~ 10月8日 (金)
高校2年北九州修学旅行
- 12月23日 (木) ~ 1月10日 (月)
冬期休暇
- 1月22日 (土) 高校推薦入試
- 2月1日・2日 中学入試
- 2月10日・12日 高校一般入試
- 3月17日 (木) 高校卒業式
- 3月19日 (土) ~ 春期休暇





S 教職員人事 S

▽三月退職職員（敬称略）

野田 尚志（国語）

S 訃報 S

▽令和二年十一月、元数学科教員の平岡（馬場） 牧夫先生が逝去されました。時には厳しく時には優しく教科指導に情熱をもつて臨まれ、フェンシング部創設に尽力、顧問として熱心に指導してこられました。

▽令和三年三月、五代校長で数学科教員の三栗谷隆先生が逝去されました。開校以来長年にわたり母校を支えてこられました。誠実なお人柄で、数学が苦手な生徒にも丁寧に分かり易く教えてくださる先生でした。

お二人の先生に心より感謝し、謹んでお悔み申し上げます。

S お知らせ S

▽総会・懇親会開催について

母校設立五十周年を記念して昨年十月開催予定でしたが、新型コロナウイルス感染症蔓延のため、来年秋に延期することになりました。詳細が決まり次第、ホームページに掲載し、来年夏頃にご案内状を送付予定でおります。

▽五十周年記念誌について

五十周年記念誌委員会よりのお知らせです。来年の総会を待たずに卒業生の皆様でご希望の方にお譲りして下さることにいたしました。ご希望の方は封筒に郵便切手（三九〇円分）を封の上、ご住所、お名前、ご連絡先（電話番号）及び会員番号（不明の場合は卒業年やご年齢など）をご記入の上、下記にお送りください。期限を五月末日と致します。なお、冊数に限りがありますので、先着順とさせていただきます。

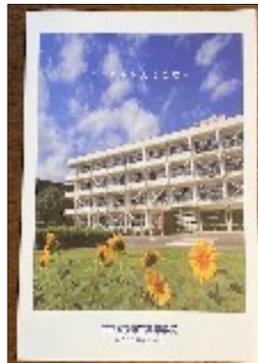
五十周年記念誌宛先

〒123-8666

八王子市元八王子町一の七一〇

共立女子第二高等学校

記念誌担当 池田孝先生



▽同期会・クラス会について

同期会・クラス会等の援助をしておりますが、現在は、中々そのような機会は設けられないと存じます。コロナが収束した後、希望される場合は、代表の方が担当までお問い合わせ下さい。

（担当：湊・高島）

S お願い S

▽進路指導部より

「職場体験」（中三対象十一月頃）「社会人の体験談や生き方講演」進路指導の一環として、

右を引き受けて下さる方を求めています。ご連絡お待ちしております。

（担当：進路指導部主任 萩原）

▽講師採用事前登録者募集

中学校・高等学校の教員免許をお持ちの方は履歴書を学校長宛にお送りください。状況に応じてご連絡差し上げます。

▽白亜祭を応援してください！

今号ではコロナ禍の中での特別な白亜祭をご紹介いたしました。今年もどうなるか全く予測が付きません。どの年代の方々にも思い出深い「白亜祭」、先輩たちの活動を何らかの形で応援していただけたら幸いです。コロナを吹き飛ばすようなアイデアをお持ちの方、ぜひご連絡ください。お待ちしております。

（担当：生徒部主任 浅田）

▽住所等変更のお届け

住所番、姓名等変更の際は、会員ご本人直筆の文書またはフックスで同窓会宛に会員番号

(宛名ラベルの下の五桁の番号、不明の場合は卒業年と担任名)を明記の上お知らせ下さい。セキュリティの関係でメールではお受けできません。なお、ご友人からの連絡はご本人に確認の電話をしております。また値上げ前の葉書でお知らせいただく際は不足分の切手をお貼り下さるようお願い致します。なお、海外への発送等はお受けできませんので、国内のご家族等のご連絡先をお知らせください。

S 顧問よりS

▽同窓会へのお問い合わせ等は左記の学校の代表電話、またはファックスでお願いします。

☎ 042-661-9952

Fax 042-661-9953

▽前号より学校のホームページ上に掲載する旨、昨年葉書でお知らせ致しました。印刷物での会報誌をご希望の方はご連絡ください。

(担当：湊・宮崎)

詳しくはこちらのHPへ

<https://www.kyoritsu-wu.ac.jp/univ/bokin/outline.html>



▽今号の記事は新型コロナウイルス感染症の影響で、幹事ではなく顧問教諭が担当しました。よって例年とは大幅に異なりますが、ご了解ください。

▽募金のお願い

* 共立女子学園

フューチャーズ募金について

共立女子学園の奨学制度の充実及び、教育研究活動の推進のために応援いただく募金制度です。

2020年度 共立女子第二高等学校同窓会 会計報告

2021年3月31日

1.前年度繰越金	(A)		<u><u>2,972,494</u></u> 円
2.収入の部	(B)		
	49回生同窓会会費		1,728,000
	銀行利子		16
			<u><u>1,728,016</u></u> 円
3.支出の部	(C)		
	運営上のお知らせ 葉書代		477,036
	〃 印刷代		53,284
	創立50周年記念寄贈記念品		693,000
	慶弔費		40,000
	銀行手数料		770
			<u><u>1,264,090</u></u> 円
○残高	A+B-C		
	2,972,494+1,728,016-1,264,090		<u><u>3,436,420</u></u> 円
			次年度への繰越金
○資産			
	定期預金		<u><u>1,500,000</u></u> 円
		会計	47回生高橋風花 48回生山田萌織

2021年度 共立女子第二高等学校同窓会 予算書

2021年4月1日

1.前年度繰越金		<u><u>3,436,420</u></u> 円
2.収入の部		
	50回生同窓会会費	<u><u>2,076,000</u></u> 円
3.支出の部		
	通信費	10,000
	学校行事支援費	150,000
	運営費	100,000
	交通費	50,000
	事務費	50,000
	予備費(慶弔費、クラス会・同期会補助)	100,000
	雑費	10,000
		<u><u>470,000</u></u> 円